

## 山形市立宮浦小学校いじめ防止対策推進基本方針

### 1 はじめに

いじめは、決して許されないことであり、どの児童にも起こりうるものと考え、児童一人一人が有する、人権・学習権が損なわれることのないよう、教育委員会、学校・家庭・地域が連携して、いじめ問題の未然防止、早期発見と迅速で組織的な対応に全力で取り組むものとする。

### 2 いじめ防止のための取り組み

#### (1)教職員による指導

- ① 児童の良さを認め褒めて伸ばす指導に努め、自己有用感・自己肯定感を高める。
- ② いじめ問題について全校集会や学級活動で触れ、「いじめはしてはならないもの」との雰囲気を学校全体に醸成する。
- ③ 「わかる・できる」授業づくりに努め、一人一人の活動の場を作る。

#### (2) 児童に培う力とその取り組み

##### <児童に培う力>

- ① 誰にでもあいさつし、思いやる気持ちで関わる力
- ② 善悪を判断し、言葉や行動に表せる力
- ③ お互いの違いと良さを認め合い、人格を尊重する態度
- ④ 協力し助け合って成し遂げる力

##### <その取り組み>

- ① 読み聞かせや読書活動、異学年や地域との交流、体験活動
- ② 教育活動全般を通して、考えや行動の良さの価値づけと賞賛
- ③ P T Aや保護者と連携した生活習慣・学習習慣の確立

#### (3) いじめ防止のための組織と具体的な取り組み

##### <組織>

校内：教育相談委員会

校外：教育振興会理事・民生児童委員

- ① 「子どもを語る会」で気になる子どもの実態情報を共有する。
- ② 「スマイル相談」により、児童の訴えを拾う。
- ③ いじめの兆候をつかんだ職員は直ちに管理職に報告し、対応会議を開く。
  - ・情報の共有
  - ・対応の協議
  - ・具体的対応の決定

- ④ 職員への対応報告
- ⑤ 解決までの見守り

(4) 児童の主体的な取り組み

- ① 自分の良さ友達の良いさを発見活動
- ② 「宮浦小いじめ0」のスローガンのもと児童会で取り組む  
全学年、全学級づくりで「いじめ 0」を宣言する。  
学期毎(適宜)「いじめ 0」が達成できたか評価する。

(5) 家庭・地域との連携

- ① PTA総会・学年会の折りに「いじめ防止」に取り組む宣言をする。子どもの実態について話し合う場を設ける。
- ② 「学校だより」により、「いじめ防止」向けて学校が取り組んでいること等を適宜広報する。
- ③ 場合により、緊急保護者会を開催する。
  - 「いじめ」事案の実態と対応について説明する。
  - 保護者の協力を求める。

3 早期発見の在り方

(1) 見えにくいいじめを察知するための具体的な対応

- ① 心身の健康観察に努める。
  - ・「いじめ発見チェックリスト」を作成し活用する。

[いじめられている児童の場合]

元気がない 学習に集中できない 班学習に抵抗感ある  
一人である 配布物を渡されない 避けられている  
持ち物等隠され損壊される 理由無く休む(休みが続く)

[いじめている児童の場合]

強い口調で命令する 避ける 無視する 集団をつくる  
めくばせする ひそひそ囁く メモを渡す  
死角になっている場所に集まる 持ち物を隠し壊す

- ② 職員の情報交換を密にする。
- ③ 子どもと語る場を設ける。
- ④ 子どもの持ち物・掲示物を点検する。
- ⑤ 校内・校地内を巡視する。

⑥ 保護者からの情報提供を求める。

(2) 相談窓口などの組織体制

① 教育相談(校内組織 特別委員会)

校長・教頭・教務・教育相談主任と担当 該当学年主任と担任

(3) 地域や家庭との連携

「いじめ防止」について連携を想定している組織

① P T A(学年、学級会)

② 教育振興会

③ 民生児童委員、主任児童委員会

・学校の方針・対応、児童の実態について説明し意見を聴取する。

・場合によっては協力を依頼する。

4 いじめに対する措置

(1) 素早い事実確認・報告・相談

① 組織で対応する。

② 初期段階から事実、指導の記録を残す。

③ 場合によっては山形警察署と連携する。

(2) 発見・通報を受けての組織的な対応

① 組織で対応する。

② 事実確認し、校長が設置者に報告する。

③ 被害・加害児童の保護者に連絡し事後対応に当たる。

※ 場合により中立の立場の方(市教委・警察・P三役等)に入ってもらおう。

(3) 被害児童への対応及びその保護者への支援

① 児童の個人情報に配慮し対応する。

② 保護者に事実関係を伝える。

③ 児童の安全を確保する。

(4) 加害児童及びその保護者への対応

① 社会性の向上、児童の人格の成長に主眼を置いた指導をする。

② いじめを止めさせ、再発を防止する。

③ 事実関係を聴取後、保護者に連絡し、学校・保護者が連携して対応出来るようにする。

- ④ いじめた児童の心情をくみ取りながらも、「いじめ」は悪だと毅然として指導する。
- ⑤ 懲戒を加える場合には市教委と協議する。

(5) 集団への働きかけ

- ① 学級・学年集団として「いじめ」を0にする気概を持てるよう指導する。
- ② 集団の一員として自他を尊重し、互いの良さを認め合える人間関係作りをしていけるよう粘り強く指導を続ける。

(6) ネットいじめへの対応

- ① 名誉毀損、プライバシー侵害を発見したとき、プロバイダーに削除を求める。必要に応じて法務局に協力を依頼する。
- ② 場合により、警察署に通報し、援助を求める。
- ③ 情報モラル教育を推進すると共に保護者への啓発に努める。

5 重大事態への対処

(1) 調査組織の設置と調査の実施

被害児童のいのち、所持品に重大な被害が生じた疑いがあると認められた場合、被害児童が長期間に渡り登校できない疑いがあると認められた場合、第三者による調査組織を設け、調査を行う。

<組織>

- ① 対応会議(校内組織 特別委員会)  
校長・教頭・教務 教育相談主任と担当  
該当学年主任と担任
- ② 「いじめ解決支援チーム」(教育事務所)
- ③ 弁護士・精神科校医・学識経験者・心理、福祉の専門家  
※具体的な調査組織の構成員については市教委の指示を仰ぐ。

(2) 重大事態の報告

- ①市教委を通じて市長へ報告する。

(3) 外部機関との連携

- ・調査、事後対応、発生防止等について次の関係団体と連携を図りながら進める。  
市教委・山形警察署・児童相談所・教育事務所

6 教育相談体制・生徒指導体制

## (1) 教育相談体制と活動計画

### <組織>

校長・教頭・教務主任・教育相談主任と担当・該当学年主任と担任

### <活動計画>

- ① 児童の声を拾う(「スマイル相談」定期・臨時)
- ② 児童の困り感を精査
- ③ 初期対応
- ④ 事案により下記対応に移行

事案発生又は発生の兆候ありの情報により対応会議を開く

- ① 情報の共有、確認
- ② 対応検討
- ③ 役割分担
- ④ 全職員へ経過報告
- ⑤ 児童指導
- ⑥ 保護者対応
- ⑦ 全職員へ対応報告

## (2) 生徒指導体制と活動計画

### <組織>

校長・教頭・教務主任・生徒指導主任と担当・該当学年主任と担任

### <活動計画>

温かい人間関係が生まれる学級・学年(学校)づくりの推進

- ① 基本的な生活態度の育成
- ② 縦割り活動による人間関係づくり
- ③ 児童が主体となって計画・実施する活動の実現

## 7 校内研修

### (1) いじめの理解、組織的な対応、指導記録の生かし方等に関する研修計画

- ① 年度当初の職員会議で特に「いじめ防止」について説明し協議する時間を設ける。
- ② 月毎の職員会議に「いじめ防止」のテーマを設けその内のワンポイントについて協議を深める。
- ③ 学期反省会議にて取り組みの反省を記述し、次学期に生かす方策を絞り実践する。
- ④ 道徳の授業で「いじめ」をテーマにした教材を取り上げ、子ども達の心情を育む。
- ⑤ 達成感、自己肯定感を育むことが出来るよう日々の授業を実践し改善する。

## 8 学校評価

### (1) いじめの問題への対応と評価の基本的な考え方

- ① 学校評価項目に「いじめ」に関する項目を加える。

例「学校は、いじめが無いよう適切に指導している。」

※ 自由記述できる枠に「いじめ」についての情報提供や防止策についての提言、家庭で出来ること等を記してもらえるよう工夫する。

### (2) 地域や家庭との連携

上記(1)①について、情報を開示し改善を図ると共に家庭・地域との連携を図り、協力を依頼する。

### (3) 校内におけるいじめ防止等に対するPDCAサイクル

P(「いじめ防止対策」を立てる)→

D(いじめの早期発見に努め、対応する。)→

C(いじめ発見の方法、対応を評価し改善する。)→

A(いじめ防止の指導に当たる)

## 9 その他

### (1) 児童生徒とのふれあい

- ① 休み時間、子どもと共に過ごす
- ② 給食を班で食べる。
- ③ 仕事を一緒にする。
- ④ 学級のイベント企画を持ちかける。
- ⑤ 子どもと語る時間を設ける。
- ⑥ 縦割り活動の様子を観察し評価する。

### (2) 校務の効率化

- ① PCにより作成データを共有し活用する。
- ② 提案文書のワン・ペーパー化を目指す。
- ③ 会議の精選効率化を図る。
- ④ 複数指導体制による学習指導の効率化を図る。